



# Configuration Assistant とは

Configuration Assistant は、スタンドアロンのデバイスやデバイス グループ (コミュニティと呼ぶ) を、イントラネット上の任意の場所から管理するために使用できるアプリケーションです。Configuration Assistant のグラフィカル インターフェイスを使用して、次の操作を実行できます。

- Catalyst Express 520 スイッチ、Cisco Unified Communications 500 シリーズ プラットフォーム、Cisco 526 Wireless Express モビリティ コントローラ、および Cisco 521 Wireless Express アクセス ポイントのセットアップ
- ポート接続の迅速な設定
- コミュニティの IP テレフォニー機能の設定
- IP 音声デバイスでのテレフォニー ライセンスの管理
- ネットワーク アドレス変換、バーチャル プライベート ネットワーク、およびファイアウォールのセットアップ
- 無線セキュリティおよび無線ゲスト アクセスを含むコミュニティの無線 LAN 機能の設定
- ネットワークセキュリティの監査
- トポロジマップでのコミュニティ全体の表示
- コミュニティ メンバの前面パネルの表示
- デバイスのステータス、帯域幅、およびリンクの監視
- インベントリと統計情報のレポートの表示
- デバイス上のソフトウェアのアップグレード

これらのタスクのいずれかを実行するには、「機能バー」の項 (P.2-4) に示す Configuration Assistant の機能バーから該当する機能を選択します。

## コミュニティの特性

コミュニティには、最大 25 の接続されたネットワーク デバイスを含めることができます。各デバイスには、IP アドレスが割り当てられている必要があります。Configuration Assistant では、Cisco Discovery Protocol (CDP; シスコ検出プロトコル) による自動検出機能を使用して、適切なネットワーク デバイスを検出し、コミュニティに追加できます。デバイスで CDP が有効になっていない場合でも、コミュニティを作成してデバイスに手動で追加できます。

コミュニティを作成する主な理由は、コミュニティでは、デバイスの物理的な位置およびデバイスにインストールされているソフトウェアに関係なく、同じ論理グループで Cisco デバイスを管理できるということです。複数のコミュニティを作成、変更、削除、および管理できます。

Configuration Assistant では、コミュニティ内のすべてのメンバと安全に通信できます。あるコミュニティメンバに障害が発生しても、他のメンバを引き続き管理できます。

ほとんどのタイプのネットワーク デバイス (ルータ、スイッチ、および無線 LAN コントローラ) はコミュニティに所属できます。使用できるデバイスの詳細な一覧は、リリース ノートを参照してください。コミュニティの作成方法の詳細は、第 4 章「コミュニティの計画と作成」を参照してください。

## コミュニティの表示

Configuration Assistant では、コミュニティを次の 2 つの方法でグラフィカルに表示できます。

- トポロジ ビュー。メンバ デバイス、隣接デバイス、デバイスのステータス、デバイスのプロパティ、およびリンク情報を表示します。
- 前面パネル ビュー。デバイスおよびポートのステータスをリアルタイムに監視し、多数の設定タスクを実行できます。このビューでのデバイスおよびポート LED は、物理的なデバイスおよびポート LED と外観が似ています。

これらのビューの例を表示するには、「[トポロジ ビュー](#)」の項 (P.2-2) および「[前面パネル ビュー](#)」の項 (P.2-3) を参照してください。